



5月園だより

令和5年5月1日

第三ひもんや保育園園長

肌に触れる風が心地よい季節になりました。園庭や散歩に向かう子どもたちの顔は「今日は何をしようかな」と生き生きとしています。先日、年長児が中心となり田んぼ作りを行いました。小さいクラスの子どもも飛び入り参加し年長児の姿を真似て腕をどろどろにさせ、砂とは違う土の感触を思う存分味わっていました。その表情からは「気持ちいい」「楽しい」という思いが伝わってきました。日常の中での異年齢交流の営みを大切にしたいと感じた場面でした。またその傍らでは、花壇の花にとまるモンシロチョウを捕まえようとそっと身を潜める3歳児の姿がありました。その周りで他の子どもが「つかまえない」と大きな声で近寄り蝶は逃げてしまいました。しかし蝶は同じ場所に何度も戻ってくるので、子どもたちも何度も挑戦しています。蝶が逃げないようにそっと手を出す友達に、周りの子どもも気づき始め静かに見守っていました。体験を通して感じたり、気づいたり、分ったり、自分でできるようになる過程を保護者の皆様や職員と共有しながら保育を進めていきたいと思えます。

先月はお忙しい中、全体保護者会にご参加頂きありがとうございました。保護者の皆様のお陰で子どもたちも安心して4月の生活を送る事が出来ました。今月、来月には、クラス懇談会を予定しております。子どもたちの保育園での様子をお伝えしながら、保護者の皆様の親睦を深める会にしたいと思います。育児の悩みやご質問等ございましたらお気軽にお声掛けください。



行事予定

春の遠足	4・5歳児クラス
ポニー教室	5歳児クラス
田植え	幼児クラス
身体計測	全園児
避難訓練	全園児

春の定期健康診断

- 3～5歳児クラス
- 0～2歳児クラス

懇談会日程

- 0歳児 ありんこ組
- 1歳児 ちょうちょ組
- 2歳児 てんとうむし組
- 3歳児 みつばち組
- 4歳児 とんぼ組
- 5歳児 かぶとむし組

手作り玩具の紹介をします 乳児編

ペットボトルに水とビーズを入れました。

※ふたが開かないようにボンドを付けています。

※水とのりを混ぜるとビーズの動きがゆっくりになり、目で追いやすくなります。

0歳児の子どもは振ったりビーズが動く様子を目で追って遊んでいます。保育士が「きれいね」と声を掛けると、とても嬉しそうです。

1、2歳児になるとジュースや薬、時には耳に当てて携帯電話等にも見立てて遊んでいます。



ガムテープの芯の外側にフェルトを張りました。

コロコロ転がし、這い這いで追いかけたり、手を通して振ったりして遊んでいます。歩けるようになると足に通して靴に見立て「行ってきまーす」と保育士や友達とおでかけをして楽しんでいます。色を合わせて並べたり高く積むことも楽しい遊びの一つです。



0歳児の頃は触れたり転がしたりなど試して遊び、大きくなると同じ玩具を色々な物に見立てたり、子どもの自由な発想で遊べる良さがあります。手作り玩具を通して子どもの気付きや発想に共感しながら保育士も一緒に遊んでいます。

* 入園・進級してから1ヶ月が経ちました。子どもたちの様子をお知らせします *



～ありんこ組（0歳児クラス）～

目の前にある玩具を見つけると、仰向けから寝返りをしてすり這いで近寄っていきます。手に取ると嬉しそうに「うー」と声を出して舐めたり、これは何だろうと見たり、振ったりして音を出すなど色々と試す姿が見られます。また保育士がトンネルの陰に隠れ「ばぁ」と顔を出すと嬉しそうに追いかけてきます。身近な大人との関わりを大切にしながら沢山体を動かすことを楽しんでいきたいと思います。沢山遊んでお腹いっぱいご飯を食べ、たっぷり眠り、少しずつ生活リズムを整えながら気持ちよく過ごせるようにしていきます。

～ちょうちょ組（1歳児クラス）～

お弁当箱にチェーンやお手玉などの具材を詰め、バッグに入れてお出かけごっこをしています。鞆を腕に下げ部屋の中を楽しそうに歩き、友達や保育士と目が合うと「こんにちは～」「ばいば～い」と嬉しそうに声をかけ手を振っています。楽しそうな友達の姿を見て、同じように鞆を持って嬉しそうに出かけている子もいます。子どもたちの“楽しい”“嬉しい”という気持ちに共感しながら保育士も一緒に楽しんでいきたいと思います。

～てんとうむし組（2歳児クラス）～

新しいクラスでの生活が始まり、ドキドキしている姿も見られましたが、少しずつ慣れてきて好きな遊びを楽しんでいます。園庭遊びでは、テラスの花壇で虫探しが盛り上がっています。保育士と子どもたちで土を掘り返し「ミミズがいた」「カナブンの幼虫がいた」と土の中から見つけた虫を子どもたちが嬉しそうに眺めたり「私ミミズ触れるよ」「ぼくも」と見せ合っています。保育士や友達と一緒に遊ぶことが楽しい時期です。これからも子どもたちの興味のある遊びをみんなで楽しんでいきたいと思います。

～みつばち組（3歳児クラス）～

幼児クラスに仲間入りし、「みつばち組さん」と言うと元気に「はーい」と手をあげて進級したことを喜んでいきます。人気のある遊びは、カルタや絵合わせカードです。「僕もこれやりたい」と言うと「いいよ、一緒にやろう」と言って友達同士でやり取りする姿があります。少し前まで保育士を介してやり取りすることが多かったのですが、進級後は子ども同士のやりとりが増えていきます。これから友達とのやり取りが更に盛んになっていきます。嬉しいことや楽しいこと、難しいと感じること等色々な気持ちを経験していきます。保育士も子どもの気持ちを汲むことを大切にし、友達と一緒に遊ぶ楽しさを味わえるようにしていきたいと思います。

～とんぼ組（4歳児クラス）～

おやつ時のことです。外に鳥が数羽、枝に止まっていることに気付きました。「みんなのおやつ食べに来たんじゃない」「においがしてきたんだよ」「おいしいにおいだもんね」「食べちゃだめだよ」など会話が飛び交っていました。その後「なんていう鳥だったのかな」「調べてみようよ」とおやつを食べた子からその鳥を図鑑で調べながら、子ども同士で鳥について知りたいことや分かったことを伝え合っていました。これからも子どもたちの探究心や興味関心の広がりを大切にし、遊びの中に取り入れ子どもたちと一緒に楽しんでいきたいと思います。

～かぶとむし組（5歳児クラス）～

進級を楽しみにしていた子どもたちは、水やりや人数報告といった当番活動に張り切って取り組んでいます。自分たちで当番のパネルを見て「今日の水やりは〇〇グループだね」と確認し同じグループ同士で誘い合ったり「先生、人数報告の紙書いてくれた？」と聞きに来てくれるなど意欲的です。当番活動を終えて帰ってきた時に「どうだった？」と聞いてみると「ちゃんとできた」「楽しかった」と笑顔で報告してくれます。子どもたちの意欲を大切にし、色々な活動や行事と一緒に楽しみながら充実感や達成感に繋げていきたいと思います。